

# 教育 七 上

## 第38号

令和2年5月発行

町内の学校の子どもの人数 (R2.4.1 現在) 小学校 4校 623人 中学校 4校 345人

佐用町教育委員会 〒679-5380 兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611 番地 1 Tel 0790-82-2424 FAX0790-82-0120



生徒の登校風景 (上津中学校)



入学式 (佐用小学校)



豆腐作り (三日月中学校)



入学式 (上月小学校)



教育長

浅野 博之

ラグビーワールドカップに象徴されるように、感動のうちに終わった令和元年。しかし、令和二年が始まるとすぐに、新型コロナウイルス感染症が大流行し、世界的規模の非常事態に陥りました。佐用町の小中学校でも、長期の臨時休業を実施し、卒業式、閉校式や入学式なども時間短縮と規模縮小という苦渋の決断をしました。

この未知のウイルスの恐怖に対して佐用町では、個々が危機管理意識を持ち対応しています。これは、自己管理能力や危機管理能力が高いと言えます。また、このような状況で怖い風評被害についても、問題ある事例は報告されていません。いわゆる人権文化が根付いていると言えます。これらのことは、過去の経験を教訓として、教育や研修をしてきた成果です。

町では本年度から始まる新学習指導要領の実施に向け、第二期の検証を行い「第三期佐用町教育振興基本計画」を策定しました。この計画に従い、先行き不透明な時代であっても、柔軟に対応できる子どもの育成に今後も努めます。

### 第3期佐用町教育振興基本計画を策定しました

## 「夢ある教育

## きらめきプラン」

― 佐用の明日を担う、こころ豊かな人づくり ―

### 第1章 策定にあたって

令和2年度から令和6年度までの5年間に取り組むべき具体的な施策を示した基本的な計画です。第1章では、第2期佐用町教育振興基本計画（平成27年度〜令和元年度）に掲げた取組の成果と課題を、教育委員会評価をもとに検証し、今後の方向性を示しています。

### 第2章 社会情勢・教育環境の変化

人口減少が加速し少子高齢化が進行する中で、人工知能（AI）の発達をはじめとする技術革新やグローバル化が急速に進展し、社会全体が大きく変容しています。一方で、気候変動による自然災害が多発し、暮らしの安全・安心が脅かされています。第2章では、こうした社会情勢や予測される将来の状況、子どもたちを取り巻く環境について考察しています。

### 第3章 佐用町のめざす教育

第3章では、第1章、2章を踏まえ、令和2年度から令和6年度までの5年間に取り組む具体的な施策を示しています。

#### 1 基本理念

#### 夢ある教育 きらめきプラン

― 佐用の明日を担う、こころ豊かな人づくり ―

「夢ある教育 きらめきプラン」は、激変の時代においても、夢や希望を持ち、いきいきとかがやきながら活動する人をイメージし、表現したものです。目標に向かって主体的・積極的に学ぶ力と、人生100年を通じて学び続けていく力を育成することをめざしています。「佐用の明日（あす）を担う、こころ豊かな人づくり」には、思いやりの心やふるさとの自然や伝統文化を大切に、生涯を通じてふるさと佐用を愛する心を持ち、広く社会に貢献できる人であって欲しい、という願いを込めています。

#### 2 基本方針

#### 1 育ちの連続性を重視した

#### 「生きる力」を育む教育の推進

子どもたちの発達段階や多様なニーズを踏まえて、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスがとれ、生涯にわたって自らの夢や目標の実現に向け努力する人を育成することが不可欠です。保育園・幼稚園、小学校、中学校の滑らかな接続を重視し、社会的・職業的自立に向けたキャリア教育、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の構築を図る特別支援教育、よりよく生きるための基礎とな

る幼児期における教育を含め、総合的に「生きる力」を育む教育を推進します。

#### 2 一人一人の個性を生かした子ども

#### たちの学びを支える環境の充実

豊かな学びを実現するためには、学習環境を整備するとともに、家庭の教育力や地域の教育力を高めることが重要です。教職員の資質能力の向上及び働き方改革の推進はもとより、いじめ、不登校等の課題について校長のリーダーシップのもと組織的に取り組む体制づくり、すべての教育の出発点である家庭の教育力の向上、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりを推進します。

#### 3 人生100年を通じた学びの推進

生涯を通じて学び、自己を高め、学んだことを地域社会等に還元していく取組は、地域づくり・まちづくりを進める上で不可欠であり、「人生100年時代」を迎える昨今、その必要性はさらに高まってきています。そのために、町民一人一人がライフステージにに応じて、必要な知識や技能・技術を学び、活用しながら、知的・人的ネットワークを構築し活躍することを支援するとともに、地域づくり・まちづくり、さらには地域創生へとつながる取組を推進します。



## 新学習指導要領による

### 小学校教育スタート

平成28年度に改訂された学習指導要領に基づく授業が、小学校においては令和2年度から全面实施となり、新しい教科書による授業が始まりました。

#### ●なぜ改訂されたの？

スマートフォンの普及やビッグデータ・人工知能などの技術革新の急速な進展により、10年前では考えられなかった変化が起こっています。このような急激な社会の変化への対応が教育にも求められ、新しい時代に必要となる資質・能力の育成が必要となったのです。

#### ●その資質・能力とは？

実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」、学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる資質・能力です。これらを、総合的にバランスよく育ていくことをめざします。

#### ●学び方はどう変わるの？

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組めます。

◇「主体的な学び」を実現するために

学習のめあてを提示するなど、

児童が見通しを持って学習に取り組めるための手立てを行います。

◇「対話的な学び」を実現するために

話し合いを通じて考えを深めるために、授業の中にペアやグループでの活動を効果的に導入したり、学級全体での学び合いの時間を充実させたりします。

◇「深い学び」を実現するために

「主体的・対話的な学び」を通して、知識を関連づけてより深く理解したり、適切な情報を選んで考えたりできるようにします。

●学ぶ内容は？（主なものを紹介します）

○言語能力の育成：国語科を要としてすべての教科等で言葉の力を育みます。

○理数教育：観察、実験などにより問題を科学的に解決する学習活動を充実します。

○外国語教育：「聞くこと」「話すこと」に加えて、「読むこと」「書くこと」の力を育みます。

○道徳教育：自分事として「考え議論する」授業などを通じて道徳性を育みます。

○プログラミング教育：コンピュータがプログラムによって動き、社会で活用されていることを体験し、学習します。

○特別支援教育：障がいに応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばします。

## ALTからこんにちは



### アイリッシュ ロサレス

こんにちは！私の名前はアイリッシュ ロサレスです。

私は3人姉妹の長女でフィリピンの小さな島・セブ島のマクタンで生まれ育ちました。セブ師範大学で体育、健康、音楽を専攻し、フィリピンを離れる前は、高校で体育と英語の教師をしていました。体を動かすことが好きで、休日にはバドミントンをして楽しんだり、ダンスクラブのリーダーを務めたり、フィリピンの国技のアーニス(武術)の指導をしたりしていました。また、様々な楽器の演奏を学ぶことにも興味があります。

いつか日本に住んで働きたいと思っていましたが、その夢が実現しました。佐用町に住む皆さんは親切だと聞いているので、子どもたちや地域の方々に会い、新しいことを体験できることがとても楽しみです。日本語は上手に話せませんが、今、勉強中です。ぜひ皆さんと仲良くなりたいです。お会いできることを楽しみにしています！

## 三河小学校閉校記念行事

令和2年2月22日に三河小学校の閉校記念行事が、児童、保護者、教職員、来賓を含む多くの地域の方々の参加の下、同校の体育館で開催されました。参加者の中には、この行事に参加するため遠くから駆けつけた卒業生の姿も見られました。会場内には、児童の作品とともに、懐かしい写真が展示され、あちらこちらで思い出話に花が咲いていました。この行事は、令和元年度の学習発表会を兼ねて行われ、1年生から6年生までが趣向を凝らして学習の成果を発表した後、全校児童が「ありがとう三河小学校」と題して、映像とともに三河小学校への感謝を込めた発表を行いました。さらに、参加者全員による「校歌斉唱」や写真撮影が行われ、令和2年3月に146年の歴を閉じることとなった三河小学校との別れを惜しみつつ、思い出に残る一日となりました。



## ●町内小中学校の児童・生徒数（令和2年4月1日現在）

学校名	校長氏名	教頭氏名	1年生		2年生		3年生		計
			男	女	男	女	男	女	
佐用中学校	大森 一繁	高見 英治	26	20	24	25	33	26	154
上月中学校	竹田 兼基	篠原 弘充	11	14	16	17	11	15	84
上津中学校	古川 光弘	西川 典男	9	10	10	14	10	10	63
三日月中学校	藤田 修一	尾崎 貴之	9	9	6	8	8	4	44
中学校合計			55	53	56	64	62	55	345



学校名	校長氏名	教頭氏名	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
佐用小学校	谷口 考則	松阪 智幸	26	17	15	22	27	29	20	21	25	12	29	35	278
上月小学校	桑田 隆男	後藤 義郎	16	9	12	13	15	15	11	15	11	10	16	13	156
南光小学校	山本 康則	西坂 光生	8	8	4	8	11	13	8	5	16	11	15	6	113
三日月小学校	金元 重幸	吉本 敏之	2	6	9	7	7	4	7	8	7	6	6	7	76
小学校合計			52	40	40	50	60	61	46	49	59	39	66	61	623

## ●町内小中学校の行事予定表（令和2年5月～令和3年3月）

月	日	曜日	行 事	場 所	
			中止	書写コンクール小中席書大会	—
6	27	土	郡中学校総合体育大会	町内	
7	20	月	第1学期終業式	各校	
7	21	火	佐用町人権教育研究大会	さよう文化情報センター	
9	1	火	第2学期始業式	各校	
9	13	日	町内4中学校体育祭	各校	
9	26	土	郡中学校新人大会	町内	
9	27	日	町内4小学校運動会	各校	
10	28	水	郡中学校音楽交歓会	さよう文化情報センター	
10	29	木	町小中学校美術展覧会（～30日）	さよう文化情報センター	
11	16	月	南光地域・三日月地域連合自然学校（～20日）	西はりま天文台公園	
11	18	水	郡小学校連合音楽会	さよう文化情報センター	
11	19	木	トライやる・ウィーク（～26日）	町内	
11	24	火	町内4中学校修学旅行（～26日）	東京方面／九州方面	
11	28	土	人権まちづくりフェスタさよう2020	さよう文化情報センター	
11	30	月	佐用地域・上月地域連合自然学校（～12月4日）	西はりま天文台公園	
12	13	日	さようマラソン&ウォーク	三日月中学校周辺	
12	13	日	町内4小学校修学旅行（～14日）	奈良・京都方面	
12	24	木	第2学期終業式	各校	
1	8	金	第3学期始業式	各校	
3	10	水	町内4中学校卒業式	各校	
3	23	火	町内4小学校卒業式	各校	
3	24	水	修業式	各校	

※予定は変更することがあります。